



▲手前左から上毛町、中津市、宇佐市、奥が豊前市(中津城天守閣から撮影)



▲作業の様子

▲ようやく並べ終わりました



▲ろうそくに点灯していきます

▲全体はこんな感じです

**い
ぶ
き
フ
エ
ス
テ
イ
バ
ル**
9月18日(日)、あいにくの雨の中、地域づくり協議会イベント実行委員会による『いぶきフェスティバル2016』を、中央公民館支館で開催しました。例年夏期に行う地域づくり団体の交流イベントを、今年は一般の方も遊びに来ていただきたいと、内容をリニューアルしての開催です。会場は、地域づくり協議会事務所のある、いぶきの里の野外ステージを予定していましたが、雨のためやむなく変更となりました。

ときどき雨脚が強くなる中、早朝から会場の変更作業を進め、予定どおり11時にはイベントが始まりました。神楽に和太鼓、吹奏楽など多彩なステージのほか、神楽衣装の体験や、太鼓体験、輪投げやバルーンアートなど、子どもたちが参加して楽しめるよう、様々な趣向が凝らされ、会場には子どもたちの歓声が絶えません。綿菓子や、パン、原宿ドッグ、おにぎりにフルーツ、唐揚げなども用意され、見て、食べて、参加できる、楽しいイベントになりました。

さらに、今回の目玉は、なんと言っても町内の保育園児、小学生のみなさんによる絵画展『コウゲ子どもミュージアム』の開催です。絵のテーマは、上毛町の「未来、大好きな場所、大好きな人」の3つで、子どもたちの豊かな発想と柔らかな感性で描かれた作品、約400点が会場を飾りました。イベントの冒頭では入選作品の表彰式も行いました。

今回は初めての試みもあり、大変な部分もありましたが、地域づくり協議会の皆さんとの協働によって、新しい一步を踏み出すことができました。会場にお越しいただいた皆さん、お手伝いしていただいた皆さん、ありがとうございました。



9月17日(土)、中津城で開催された『中津城あかり』に、役場職員有志で参加してきました。このイベントを中津城と共に開催する、中津市の地域づくり活動グループ“ステージ中津491”さんからお誘いをいただき、今回初めての参加です。

城あかりでは、お城の周囲に紙袋による灯籠を並べ、特に北側駐車場には色とりどりの灯籠による“地上絵”を描きます。今回は上毛町の風景として、川の流れとなだらかな里山、豊かな水田、初夏のホタルと秋のコスモスを表現することにして、ラインカーの白線で下絵を描き、天守閣に登った職員が指示を出しながら、およそ2時間かけて“地上絵”を完成させました。

紙袋の中のろうそくに火を灯し、日が暮れた中津城天守閣から眺めると、眼下には色鮮やかな灯りが広がっていました。上毛町、中津市、宇佐市、豊前市さんのそれぞれの手により、見事に地域の特色ある地上絵が描かれていました。

18日(日)は残念ながら雨のため中止となりましたが、お隣の中津市で地域づくりに関わる方々や、周辺の自治体の方と一緒に参加できたことは新しい試みでした。今回は、上毛町地域づくり協議会によるイベント“いぶきフェスティバル2016”と日程が重なったこともあります、役場職員が参加しましたが、機会があれば地域づくり活動に関わる皆さんで参加してみてはいかがでしょうか。

豊前の国観月祭「中津城あかり」



住んで良かったと思える上毛町を住民の力で次世代に引き継ごう

上毛町地域づくり協議会だより



川南町自治公民館長会視察

6月28日(火)、上毛町コミュニティ計画策定当時の状況を聞きたいと、宮崎県川南町から自治公民館長さん6名が来町されました。役場企画情報課と、協議会役員から山下、福本、村上が参加し、1時間半に渡って当時の状況や、現在の地域づくり活動の様子などを説明しました。川南町もコミュニティ計画づくりを予定されているそうで、熱心に質問されていました。



▲川南町の皆さんを囲んで

活動認定証の交付

6月30日(木)、地域づくり協議会の代表者会議が唐原コミュニティセンターで開かれました。所属する33団体の活動に認定証が交付されたほか、草刈り作業、主催イベントについて話し合いました。



▲会を進行する事務局の道原さん



▲認定証を手に、団体代表者の皆さん

いぶきの里周辺の草刈り

8月6日(土)、地域づくり活動団体からおよそ30人が集まり、協議会事務所のある、いぶきの里周辺の草刈りを行いました。毎年の協働作業として、また夏の主催イベントの会場準備の一環として実施しています。朝7時から始めましたが夏の陽射しが強く、皆さん汗だくになりながら草刈機や鎌を振るい、周辺はすっかりきれいになりました。



▲参加した皆さん